



決勝レポート

2018/8/19 Rd-5 ツインリンクもてぎ

天候：晴れ/曇り 気温：29℃ 出走台数：19台

観客数：18日(土)16,500人 19日(日)20,500人 合計37,000人

曇り空ながら爽やかな天候で迎えたツインリンクもてぎ。真夏のもてぎには珍しく、過ごしやすい気候だが、路面温度は40度を超える中、52週の決勝レーススタートが切られた。素晴らしいスタートを決めたのは、3番手スタートの松下選手。チームメイトの野尻選手を抜いて2番手に上がると、5コーナーで石浦選手を抜き去りトップに浮上、そのまま27周目にピットインするまでトップを維持する。

野尻選手も良いスタートを切ったが、松下選手に抜かれ3番手に。ここから2ストップ戦略のドライバーとの激しい3位争いが続く。

23周目、3番手走行の野尻選手がピットイン。ミスなく給油とミディアムタイヤ交換を行ったが、3位争いでタイヤを酷使しすぎたか、ピットインまでのペースが良くなかったことから、中盤グループでレースに復帰することになった。

松下選手は野尻選手の4周後、27周目にピットインすると、ミディアムタイヤに交換。表彰台を目指し順位を上げたい松下選手だが、ライバルを抜くのにこずり、4位でゴール。野尻選手は終盤ペースアップするも8位フィニッシュ。両ドライバーともにポイント獲得でレースを終えた。

5：野尻選手 8位 (HONDA 勢3位)

予選までのパフォーマンスはよかったのですが、実は予選の時から気になっていたマシンの挙動が、決勝のセットアップでは大きなマイナス要因となってしまいレースペースを上げるのが難しかったです。次戦岡山まで時間も限られますし、シリーズは残り2戦となりましたが、リスクを恐れずトライを続け、2連勝するつもりで集中して準備します。

6：松下選手 4位 (HONDA 勢1位)

スタートは狙っていて、上手く首位に立てたのは良かったです。ただ、ソフトタイヤでのラップペースはもっと速くなければいけなかったですし、ピットアウト後には他車に引っかけかかっている間に1台に先行を許し3位を逃してしまいました。やれることは全てやったと思います。表彰台を逃したのは悔しいです。

改善しないとイケない部分がありますので、野尻選手のデータも含めてチームで分析し、さらに成長したいと思います。